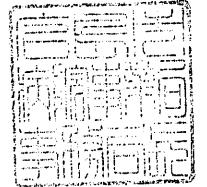


広病第107号

平成15年 5月23日

監査事務局長 様

病院事業局事務局長



平成12年度包括外部監査結果報告の意見に対する対応状況について（報告）

このことについて、別紙のとおり報告します。

(様式)

## 監査の意見に対する対応状況報告書

対象局・部・課	病院事業局経営管理課
結果等報告年月日	平成 13 年 2 月 9 日
<p>監査の意見</p> <p>1 たな卸資産等の管理状況</p> <p>毎月実地照合を行っている薬剤部内の在庫のうち、受払件数の多い3品目を抽出し、たな卸減耗の金額の推定を行った結果、推定上の月末在庫数量と月末実数量に差異が発生していることから、受払記録の整備は不可欠である。早急に在庫管理システムを構築し、適正在庫の維持並びに薬品費の削減を行い、経営を効率化することが必要である。</p>	
<p>【措置状況】</p> <p>薬品在庫管理システムにオーダーリング情報を取り込み、払出時における在庫管理を徹底するとともに、オーダーリングで対応できない返納・破損情報等は、手書き伝票等により整理し、継続的な受払記録を作成することとした。</p> <p>また、これまで年度末に行っていた実地たな卸しについては、特定の薬品について、実施回数を複数回とした上で随時受払記録との突合を行い、たな卸し減耗損の発生原因の把握に努めた。</p>	

(様式)

## 監査の意見に対する対応状況報告書

対象局・部・課	病院事業局経営管理課
結果等報告年月日	平成 13 年 2 月 9 日
監査の意見	
3 収入事務及び債権管理の執行状況 医業未収金に関して、発生した長期滞留債権を回収するのは大変な費用を要するので、事務処理のスピード化による請求漏れの防止と、延滞した債務者の状況の早期把握に留意する等迅速な対応が求められる。	
〔措置状況〕 退院当日の納付が可能となるよう、会計伝票等を速やかに送達するなど病棟と入院係との連携を強化すること等により、退院当日の請求書発行に努めるとともに、未収金台帳の整備による滞納者の迅速な把握や、折衝状況記録の整備により、納付状況の進行管理を行うなど、事務処理の適正化を図った。	